

日時 9月26日(日) 13:30開場 14:00開演
場所 (公財)横須賀三浦教育会館 2階ホール

キュレーター林綾野さんによる名画への案内

食で楽しむ 広重の東海道五十三次



東海道五拾三次 日本橋・朝之景
国立国会図書館所蔵



東海道五拾三次 神奈川・台之景
国立国会図書館所蔵

街道や宿場が整理され、旅を楽しむ人が増えた江戸時代。弥次さん、喜多さんのコンビが東海道を面白おかしく旅する、十返舎一九による滑稽本『東海道中膝栗毛』の大ヒットも追い風になり、多くの人が旅への憧れを膨らませました。天保4年(1833)には、歌川広重(1797~1858)による「東海道五十三次」(保永堂)が刊行され、大変な人気を呼びました。これに続くように東海道を描いた浮世絵が数多く世に出ます。そこには各地の名勝、宿場やその周辺の様子がさまざまに描かれ、時折「名物料理」も登場します。この度の「名画への案内」では、広重による「東海道五十三次」を中心に、江戸時代の東海道の様子に想いを馳せ、当時の旅人たちが励みとした「とろろ汁」や「柏餅」、「サザエの壺焼」など、ご当地名物料理やお菓子にも着目。いつにない視点で風景浮世絵を楽しんでみませんか。

林 綾野 (ハヤシアヤノ) プロフィール

神奈川県横浜市出身、キュレーター。美術館での展覧会企画、美術書の企画、執筆を手がける。新しい美術作品との出会いを提案するために画家の芸術性と合わせてその人柄や生活環境、食への趣向などを研究。著作『フェルメールの食卓』『絵本でよむ画家のおはなしぼくはフィンセント・ファン・ゴッホ』『画家の食卓』(講談社)『浮世絵に見る江戸の食卓』(美術出版社)など。『美術の窓』(生活の友社)『InRed』(宝島社)などのアート欄・コラムを連載中。



- ◆入場料：1,000円 (事前予約制で先着100名まで、予約後のキャンセルは料金を頂きます)
- ◆予約連絡先：教育会館事務局 TEL 046-824-0683 (平日月~金 9:00~17:00)

入場者のみなさまへ

新型コロナウイルス感染防止のため、以下の点についてご理解と協力をお願い致します。

○入館時について

*正面玄関にて検温いたします。 *発熱や咳など体調に不安のある方は、入場できません。

*館内に入ったら手をアルコール消毒し、マスク着用をお願いします。

○受付時について *受付で名前を伝え、入場料を支払います。

○入場について *受付が終わったらそのまま入場します。資料は座席に置いてあります。

○入館後について *ホールやホワイエ等での会話はご遠慮ください。

主催：(公財)横須賀三浦教育会館・三浦半島地区教育文化研究所
後援：横須賀市PTA協議会・横須賀市私立幼稚園協会